

11209その他の金属製品製造業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	15 ～ 16	工場内ドリルマシンで銅板への穴あけ作業準備中に、銅板を支えている支持板（銅板製、長さ約500、幅50mm）がドリルマシン切粉排出口の方へ落下しかかった。その際、咄嗟に当支持板を拾い上げようとして掴んだところ引きずられ、作業者の手が別の支持板との間で挟まれ、右手親指第一関節上部を切断した。	49	7	224	30 ～ 49
2	2020	1	17 ～ 18	当社構内でトラックへ製品および材料の積み込み作業後、荷台にてキャビンの上にある荷台を覆うフォローを取るため、段ボール資材を積んだパレットの上に足を掛けた。その際、バランスを崩して地面へ落下し、背中および腰を強打して、腰椎横突起骨折を負った。	60	1	221	50 ～ 99
3	2020	1	14 ～ 15	リブ仕上げ作業でクレーンにて800kgマグネット（重量35kg）にチェーンフックを掛け、巻き上げようとしていた際、掛かりが不十分であることに気付かず巻き上げを行ったところ、高さ50cmほどでフックが外れ、マグネットが右足甲に落下し、右足舟状骨を折った。	32	4	372	100 ～ 299
4	2020	1	14 ～ 15	工場通路で、設備をリフトで運搬中、左足踵にリフト右前輪が引っ掛かり、転倒した。その際、肋骨、左第5足趾末節骨を折った。	38	7	222	10 ～ 29
5	2020	1	16 ～ 17	機械に品物の脱着をしていた際、回転が止まり切っていないときに手を入れてしまい、刃物に軍手が引っ掛かって右手の親指の付け根を切った。	51	8	159	10 ～ 29

6	2020	1	10 ～ 11	工場内で、鉄板（約2m）を次の工程に移動させる際、マグネットを使用したところ重心が安定せず、揺れが生じて鉄板が左足の上に落下し、甲を骨折した。	21	4	521	～ 29
7	2020	1	10 ～ 11	工場出荷の梱包木材をバールで開梱する作業で、上蓋を外す際にバールを隙間に入れて、反対側を両手で順手に持ち、こじ開けるために体重をかけたとき、バールが外れバランスを崩した勢いで右側面に転倒して、右腓骨を折った。	57	19	364	1～ 9
8	2020	2	14 ～ 15	H鋼材（重量約40kg）を手で並べる作業をしていたとき、鋼材端部を両手で持ち上げ、左にスライド移動した際、隣の鋼材端部との間に左手人差し指を挟み亀裂骨折した。	67	7	521	10 ～ 29
9	2020	2	16 ～ 17	工場ヤードで、タンクを切断するように言われ、バーナーに火をつけたところ、引火して爆発し、急いで逃げたが、足に火傷を負った。	17	14	512	1～ 9
10	2020	2	15 ～ 16	工場内にて天井クレーンで、高さ80cmの作業台から工場床面へ鋼材（長さ120cm・1本・約30kg）の荷下ろし完了後、鋼材のそばでしゃがみ、再び立ちあがろうとしたときに、よろけて尻もちをついて、腰椎圧迫骨折を負った。	69	19	921	30 ～ 49
11	2020	2	13 ～ 14	棚卸調査のため、バーコードリーダーを持ち、5、6段積みLパレットの伝票からデータを取りに行った。その際、パレットの端から3段目に上がり、5、6段目のデータを取り終えて床に下りようとしたとき、7段目を床と思い込んで下りたため、足を踏み外して床に転落し、隣のパレットに体をぶつけ、胸腰椎圧迫骨折を負った。	61	1	379	500 ～ 999
12	2020	2	15 ～ 16	作業場で、機械の下を掃除中、立て掛けたL鋼（1m）を移動した際、倒れて右人差し指を骨折した。	39	5	521	30 ～ 49
13	2020	2	13 ～ 14	工具箱を運搬中、枕木につまずき転倒し、右中指に切創を負った。	40	2	522	1～ 9

14	2020	2	8 ～ 9	工場内の作業台上でディスクサンダーを使用してパイプの加工をする際、ディスクのカバー部分がネジでしっかり留められているかの確認を怠り、また、サンダー本体部分を両手で持つところを左手はカバー部分を持っていたため、カバー部が動いてしまい左第2指に切創を負った。	29	8	153	～ 29	10
15	2020	2	17 ～ 18	自衛消防活動で、消防用ホースの連結作業を行っていた際、走って前に進んだところ、ホースにつまずき、前方に転倒し、右足の甲を痛め、骨折した。	32	2	417	～ 499	300
16	2020	2	14 ～ 15	工場内で資材を運搬中、足下に置かれていた材料につまずいて体勢を崩し、前方に置かれていた資材に右足を強打して打撲した。	44	3	521	1～ 9	
17	2020	2	11 ～ 12	自社でトラックから横積みの酸素ボンベを降ろす際、手を滑らせ踏ん張ろうとして、腰椎椎間板ヘルニアを発症した。	52	19	611	1～ 9	
18	2020	3	14 ～ 15	型抜き作業現場で30cm四方、厚さ1.6mmの鉄板を両手で持ち、2mほど離れた場所に移動しようとしたとき、手が滑り鉄板が左足背部に落ちて足背部打撲症を負った。	64	4	521	～ 99	50
19	2020	3	9 ～ 10	工場内で鉄筋の加工品（D13、長さ4.4m、85本、約280kg）を柱に立て掛ける際、加工品を地面に着地させ、天井クレーンを徐々に巻き下げたところ、加工品がバランスを崩し、手で支えていた被災者側に倒れてきた。慌てて避けたが、安全靴を履いていた、左足の指の上に着地し、左足中指、薬指、小指を骨折した。	51	6	521	～ 29	10
20	2020	3	15 ～ 16	プレス工場内で、2列に梱包された鉄板材料170枚が、作業台（高さ約55cm）の上に載せてあった。梱包のバンドを切った際、材料が崩れ落ち、安全靴を履いた左足が下敷きになり、足首を骨折した。	57	4	521	～ 29	10
21	2020	3	9 ～	工場内で、天プレス作業中、安全カバーを取り外し、挟まったカスを取り除く際、左手人差し指から小指をプレスに挟まれ切断した。	50	7	154	～	10

			10						29
22	2020	3	13 ～ 14	4tトラックの積み込み作業中、荷台のアオリを掛けようとした際、アオリが倒れてきて右手中指と薬指を骨折した。	43	6	221		1～ 9
23	2020	3	14 ～ 15	工場内の外ヤードで、ホイストクレーンで鉄骨を降ろしているときに、自分の足下を見ずに鉄骨を降ろして、鉄骨の尖った部位が、安全靴の上から左足甲に刺さり、左足第2中足骨を折った。	53	6	211		10 ～ 29
24	2020	3	14 ～ 15	工場内で、薄板をブレーキプレスで曲げ加工中、薄板をセットする際に右手指が入り、示指・中指・環指を骨折した。	64	7	154		1～ 9
25	2020	3	16 ～ 17	工場内で、中2階にはしごを掛けて製品を確認していた際、はしごが滑り落下し、腰を打って腰椎を圧迫骨折した。	34	1	371		10 ～ 29
26	2020	3	3 ～ 4	自社スクラップ置場で作業終了後、スクラップBOXから出ようとしたところ、BOXのフチに足が引っ掛かり腰から外部に落ち、左足くるぶしと大腿骨に複雑骨折を負った。	34	1	379		10 ～ 29
27	2020	4	11 ～ 12	工場内で鋼鉄製水槽の組み立て作業中、足場（高さ1m80cm）に上がったところ、足下に不安定を感じたので、足場から飛び下りた際、身体バランスを崩し、左足を床面コンクリートで強打し、左足踵を骨折した。	62	3	417		10 ～ 29
28	2020	4	16 ～ 17	会社内で金型取り付け作業時、金型取り付け後、品物を左手でセットし、誤ってフットスイッチを踏み、左手が巻き込まれ、左手甲を打撲した。	24	7	154		1～ 9
29	2020	4	15 ～ 16	工場内で、プレス工程の準備として、1日2回、10分程度、右手に金切りバサミを持ち、資材の結束バンド（鉄製、厚さ0.8mm、幅19mm）の4か所を切断する作業を4回繰り返していたところ、右手親指に腱鞘炎を起こした。	57	19	364		10 ～ 29

30	2020	4	10 ～ 11	工場内で、右手でクレーン操作しH型鋼を移動中、鋼材が自分の足に当たりそうになり、後方に下がった際、鋼材とH型鋼の間に足を挟んだ。このとき、足に創傷を負った。	67	6	211	～ 29
31	2020	4	15 ～ 16	工場内で、ボール盤で穴開け加工作業中に、装着していた手袋が回転中のドリルに巻き込まれ右手を骨折した。	63	7	152	1～ 9
32	2020	4	10 ～ 11	工場で、60cm×52cmと65cm×52cmのエル字型ステンレス版12kgを、右手で持ち上げようとしたところ、手が滑って板が滑り落ちた際、右手拇指の付け根に切創を負った。	89	8	521	10 ～ 29
33	2020	4	9 ～ 10	2tユニックに積込んだ曲げ加工機を、レバブロックで固定するため、荷台後部を移動していたとき、足を滑らせ前のめりとなり、後方のアオリに手を掛けたが、アスファルト面に転落し、左手首を骨折し、左目上顔面打撲、頸椎損傷を負った。	62	1	221	50 ～ 99
34	2020	4	11 ～ 12	ステンタンクの上で、足場から降りる際、ステップから足を滑らせ落ちて、左踵骨を折った。	57	1	411	1～ 9
35	2020	5	11 ～ 12	工場で自動機械（巻き取り機）でコイルの材料の外径を細くする作業中、コイルの材料が絡まっていたため、自動機械を止めずにほぐそうとして、コイルが手に巻き付き、左手親指に裂傷を負った。	53	8	159	10 ～ 29
36	2020	5	21 ～ 22	スリッターカッター刃の状態を確認しようと、回転体の入り側に入り、回転しているカッター刃に右手を出したところ、右手親指が巻き込まれデグロービング損傷を負った。	19	7	159	30 ～ 49
37	2020	5	13 ～ 14	工場内で、金属製パイプの研磨中に機械から異音が発生し、機械を停止せずに確認しようとしたところ、駆動部のベルトに左手が巻き込まれ、中指先端1cm程度を損傷した。	43	8	153	1～ 9
38	2020	5	14 ～	工場内で、モーター軸の加工スライス盤で切削作業中、回転している刃に手袋を巻き込まれ、左手小指に深い切傷を負った。	46	7	152	50 ～

			15						99
39	2020	5	10 ～ 11	工場内で、鉄骨組立中、クレーンでコラムを降ろす際、左足指先端が挟まれ、骨折した。	41	6	211	～ 29	
40	2020	5	14 ～ 15	工場内で、積み込み作業中に落下した製品を受け取ろうとして、右小指の先に切傷を負った。	40	4	611	～ 29	
41	2020	5	10 ～ 11	工場内で、天掛け作業中、脚立（高さ1m）の天板に上って、上方のクレーンのフックからワイヤーを外そうとしていたところ、脚立がぐらつき、転倒しそうになり、脚立から飛び降りた際、左踵を強打して、左足底部陥没骨折を負った。	50	3	371	～ 29	
42	2020	5	15 ～ 16	工場内で鉄板の仕分け中、鉄板が滑って足の上に落ち、右第5中足骨を折り、右足背部擦過創を負った。	49	4	521	～ 29	
43	2020	6	10 ～ 11	卓上ボール盤を操作中、軍手がドリルに巻き込まれ、左手指に切傷を負った。	78	7	152	～ 29	
44	2020	6	9 ～ 10	塗装ヤードで機械の調整中に、別の作業をしていたクレーンの台座に体を挟まれ、骨盤を折り、股関節を脱臼した。	42	7	211	～ 29	
45	2020	6	14 ～ 15	工場内で施盤加工を中断し機械を止めて清掃中、加工で出るキリコ（螺旋状の鉄の切削片）を手に持ちながら除去していた。その際、隣で稼働していた施盤からはみ出していたシャフトにキリコが絡まり、同時に衣服の袖にも絡まって、左腕を骨折した。	75	7	151	1～ 9	
46	2020	6	8 ～ 9	工場内で、段ボール箱に巻かれているフィルムをカッターで切っていたとき、右手示指に切創を負った。	58	8	364	1～ 9	

47	2020	6	7 ～ 8	30tダンプの運転席から降車中、足が滑って尻もちをつき、腰を強打して第1腰椎を圧迫骨折した。	48	1	221	～ 99
48	2020	6	15 ～ 16	出荷作業の移動中、製品台車の車止めにつまずいて転倒しそうになり、とっさに収納棚の製品に左手を掛けたところ、薬指に体重が掛かって骨折した。	54	2	362	～ 99
49	2020	6	10 ～ 11	工場内のシューターをテント裏に運んでいる際、テント脇の側溝に右足を踏み入れ、コンクリートの底に足を打ち付け右足首を骨折した。	39	3	418	1～ 9
50	2020	7	15 ～ 16	工場内でガードパイプの両端に取り付ける袖パイプの加工中、製品を金型から取り出そうと右手を伸ばした際、プレス機の足踏ミスイッチを踏んでしまい右手母指先端を挟まれ切断した。	60	7	154	50 ～ 99
51	2020	7	17 ～ 18	工場内にて、製品（150mm×730mm×1900mm、500kg）の置く位置、安定度を手で揺さぶり確認していたところ、製品が手前に倒れてきて右足全体に乗ってしまい、右足を打撲した。	61	5	611	30 ～ 49
52	2020	7	11 ～ 12	工場内で、切断機に鋼材を通す際に、鋼材が傾きそうになったので、鋼材に手を添えた。その際、切断された破片が飛んできて、左手人差し指に打撲傷と裂傷を負った。	27	4	156	10 ～ 29
53	2020	7	10 ～ 11	工場内で、スポット溶接でナットのドレッシング作業中、足ペダルを踏んでしまい、左手人差し指を機械に挟み、挫滅創を負った。	63	7	339	1～ 9
54	2020	7	14 ～ 15	コの字型鉄チャンネル（125mm×50mm×12m）を切断機に投入中、クレーンでチャンネルを吊上げた際、フックが外れ、足に落下し、右足親指を骨折した。	28	4	211	1～ 9
55	2020	7	9 ～ 10	製品・支保工材（H150×150×2000、約71kg）をクレーンを使用して移動中、製品が転倒して右足の甲に当たり骨折した。	48	6	521	10 ～ 29

56	2020	7	8 ～ 9	工場内でトラック荷台の荷物を整理していて、降りるときにバランスを崩して、荷台から転落して右肩と右肘を地面に強打し、打撲傷を負った。	66	1	221	～ 29
57	2020	7	16 ～ 17	組立工場でガーター溶接作業中、片面が終了して反転させる際、左足を挟んで第4中足骨を折った。	43	7	521	50 ～ 99
58	2020	7	10 ～ 11	柱の溶接作業中、背後で他の柱を反転中に作業用架台からズレ落ち、柱が大きく振れ踏台に接触し転落して、左脇腹を打撲、胸の軟骨を折った。	51	1	371	10 ～ 29
59	2020	8	9 ～ 10	工場内で架台の上に置いたプレートに文字の刻印をする際、左手で刻印を押さえ右手にハンマーを持って叩いているとき、誤って左手親指を叩き、骨折した。	34	3	364	10 ～ 29
60	2020	8	9 ～ 10	工場事業場に資材を搬入しに行き、資材置き場に資材を下ろし、階段を下りているときに踏み外し、右足関節を捻挫した。	52	1	413	10 ～ 29
61	2020	8	10 ～ 11	工場3F作業場で椅子に座りながら、床に置いてあるコンテナから製品を移動させ印字機で作業をした。そのとき、狭い場所で椅子に座り、中腰等の姿勢が悪い状態で作業を繰り返したため、急性腰痛症を発症した。	53	19	921	50 ～ 99
62	2020	8	15 ～ 16	加工場の土場で、トラックの荷台から製品（H鋼450×200、長さ5.3m、約400kg、8本）を降ろしていた。被災者が荷台横に回り、フォークリフトの爪がH鋼全てに掛かっているかを視認していたとき、合図もなく突然フォークが動いた。その際、H鋼1本がトラック荷台から転がり落ち、退避し遅れた被災者が下敷きとなり、腰部と右足を骨折した。	70	4	222	10 ～ 29
63	2020	8	16 ～	工場で、20t橋型クレーン走行車輪ギア一部摩耗交換作業中、丸棒（40Φ×300L）を右手で受け、相手が手打ちハンマーで打った際、丸棒が押し込まれ指が挟まった。その際、右手人差し指を開放骨折	29	4	521	30 ～

			17	した。				49
64	2020	8	9 ～ 10	鉄製の手摺を製作中、製品のサンダー掛けをした際、サンダーの刃が突然割れ飛散し、左肘に挫滅創を負った。	72	4	153	1～ 9
65	2020	8	10 ～ 11	工場スレート屋根葺き替えのため、軒先（H約5m）屋根の上で作業中、スレート屋根が割れて転落し、右肩・左肘・左下腿に擦過傷を負い、頭部を打撲した。	83	1	415	1～ 9
66	2020	8	8 ～ 9	建設現場で、トラックの荷台から鉄骨を降ろす作業を行っていた際、荷台左端の鉄骨に足を掛けたところ鉄骨が滑り、バランスを崩して約1.5mの高さから転落し、左下腿を骨折した。	53	1	221	10 ～ 29
67	2020	8	8 ～ 9	工場で、切断機で切断した製品をテーブルから降ろす作業をしていた際、テーブルの端に設置してあるレールで足を滑らせて510mm下に転落し、右手中指と右足小指を製品にぶつけて亀裂骨折を負った。	58	1	419	10 ～ 29
68	2020	9	14 ～ 15	工場荷捌き場で、トラック荷台に上り天井クレーンを使用して、屋根用トタン約500kgを積み込み作業中、荷台から足を踏み外して落下し、左側骨盤付近を強打して左大腿部を骨折した。	62	1	221	10 ～ 29
69	2020	9	9 ～ 10	トンネル内の作業終了後、会社に帰るため小雨の中、車を運転中、トンネル入口でスリップし、トンネルの中頃で縁石にぶつかり、首と胸に打撲を負った。	37	17	221	1～ 9
70	2020	9	16 ～ 17	材料倉庫で脚立に上がり、高所に保管してある原材料を取ろうとして、バランスを崩して落下（約1.5m～2m）し、着地に失敗して右足踵骨を折った。	40	1	371	1～ 9
71	2020	9	13 ～ 14	工場内で、H鋼をクレーンで吊って残材置場に移動していた。ばらばらに積み上がったH鋼の上に荷を下ろそうとしたところ、積んであったH鋼が崩れ、そのうち1本が右足に落下して指4本を骨折した。被災時、安全靴を着用していたがサイズが大きかったので、つ	39	5	521	100 ～ 299

				ま先までカバーされていなかった。				
72	2020	9	13 ～ 14	工場内で、ドリルを使って穴あけ作業をしていたとき、左手中指に切創を負った。	33	7	152	1～ 9
73	2020	9	16 ～ 17	社用車で帰社のため、高速道路を走行中、雨で道路が濡れており、パーキングエリア手前のカーブで後輪が横滑りし、対向車線にはみ出し横転した。その際、脊椎を圧迫骨折した。	59	17	221	50 ～ 99
74	2020	9	13 ～ 14	工場に設置しているボール盤で穴開け作業中、ボール盤奥の金属くずを取ろうとした際、右袖を巻き込んで、右腕を骨折した。	59	7	152	1～ 9
75	2020	9	9 ～ 10	工場内で油圧式パンチャーの動作確認中、作業用に噛ませたアクリルのスペーサーに強い圧力がかかって破損し、飛散した破片が右目に入って裂傷などのけがを負った。	52	4	529	10 ～ 29
76	2020	9	11 ～ 12	工場内で、帯鋸切断機の台にH型鋼をセットしようとして、フックが外れ顔面に当たり損傷し、転倒した際に、鼻骨・右前頭部・上顎骨を折り、顔面に挫傷を負い、歯に損傷を負った。	58	6	211	10 ～ 29
77	2020	10	11 ～ 12	工場内で煙突製作（直径2300φ、高さ90cm）で、フランジ（パイプとパイプを接続するドーナツ様なもの）が変更になったため、既に取り付けしたフランジを切断していたところ、左手につけていた軍手がサンダーに巻き込まれ、左母指開放性母指筋腱損傷（断裂）を負った。	55	7	153	1～ 9
78	2020	10	9 ～ 10	工場内でアルミ製のリングをクレーンで移動する際、動いたので固定する道具を使うべきところを、反射的に左手を出して製品の角にぶつけ、左手関節切創および橈骨動脈断裂を負った。	37	3	521	50 ～ 99
79	2020	10	16 ～ 17	製作所社内で旋盤作業中、切削油容器のハケがファスナーに当たったため、どけようとして、右手をぶつけ、右手中指を骨折した。	49	3	151	1～ 9

80	2020	10	17 ～ 18	工場内で、ダクトカバーを取り外すため、脚立をコーター機に立て掛けて登った。その際、脚立が倒れて落下し、機械に右脇を打ちつけて肋骨を折った。	43	1	371	～ 99
81	2020	10	4 ～ 5	コンテナ（高さ150cm）へ使用済み円筒フィルター（15kg）を廃棄中、手が滑り、鉄板入りの安全靴を着用している右足親指に落下した。その際、右足親指付根に切創・骨折を負った。	32	4	521	—
82	2020	10	14 ～ 15	工場内で片付け中、足下のコードに足が引っ掛かり、バランスを崩し前方に倒れ、右手首を骨折した。	59	2	521	1～ 9
83	2020	10	15 ～ 16	工場内で、ホイストで品物を吊り上げようとしたところ、ホイストと品物の間に左手中指を挟み、裂傷を負い骨折した。	44	7	211	30 ～ 49
84	2020	10	14 ～ 15	直管ブラスト終了後、ガス炉までパイプを移動するため、パイプ2本をクレーンで持ち上げようとしたが、反動で、端にあったパイプが、ラック上の歯止めを飛び越えて落下し、フランジが右足背に接触し、損傷を負った。	57	4	521	10 ～ 29
85	2020	10	14 ～ 15	構内で、ボール盤を使ってパイプに穴を開ける作業中、軍手が刃に巻き込まれて左示指に切創を負った。	67	7	152	1～ 9
86	2020	10	17 ～ 18	出荷場所で、製品積み込み作業中、前進してきたフォークリフトの治具が背中に接触し、肋骨を折った。	39	6	222	10 ～ 29
87	2020	10	17 ～ 18	工場内で、板状ステンレス製品の仕上げ作業中、高さ1m程の作業台上に積み重ねておいた、仕上げ済み製品が崩れ落ちてきて、右足に当たり、内踝関節部を骨折した。	26	4	521	30 ～ 49
88	2020	11	～	14 工場内で製造部品の加工作業中、鉄板にマーキングをするために、ポンチ打ちを行っていてポンチの先端が欠けて目に当たり、左角膜	43	4	364	30 ～

			15	異物を負った。				49
89	2020	11	9 ～ 10	ステンレスタンク（500kg）をローラーで溶接中、中腰だったため、バランスを崩して足がよろけ、後ろ向きに倒れて背骨を折った。	62	2	417	1～ 9
90	2020	11	9 ～ 10	工場屋外で、ハンガーに付着した塗料の固形物を除去するため、H型鋼を受け台にし、左手に持ったハンマーで碎き落としていた。その作業を約1時間継続していたところ、騒音を伴う作業であったので、左耳に急性難聴が起きた。被災時、保護眼鏡と安全靴を着用していたが、耳栓を使用していなかった。	48	90	714	30 ～ 49
91	2020	11	13 ～ 14	工場で、アルマイトライン作業中、部品を入れるための、熱湯（95℃）が入ったタンクの水量が減り、水を入れるためコックをひねる際、誤ってエアーを入れるコックをひねり、タンクの熱湯が飛び散り、右手甲（作業用手袋着用）、左手、両足に火傷を負った。	34	11	391	30 ～ 49
92	2020	11	13 ～ 14	工場でアングルベンダーの曲げ加工中、跳ね上がりを押さえようと右手を添えた際、ローラー部とアングルベンダーの間に指先が巻き込まれて、人差し指・中指・薬指に裂傷を負った。	19	7	159	50 ～ 99
93	2020	11	15 ～ 16	工場内で中2階から回転用機械を天井クレーンで作業床に置き、自身もはしごで下りていた際、はしごが滑って転落し、右下肢に裂創を負った。	68	1	371	1～ 9
94	2020	11	13 ～ 14	工場内で、PC鋼より線にコーティング作業を行う際、空の木製ドラムをライン外に搬出中、左手中指PIP関節を捻挫した。	50	19	611	50 ～ 99
95	2020	12	23 ～ 24	定尺棒用ランニングソーで先付け品を切断中、機械裏のノコ刃交換用の点検口に切粉が溜まっていることに気付いた。その際、除去するときに、非常停止ボタンを押さずに扉を開け、手を入れてノコ刃に接触し、右手親指、人差し指を骨折し、右手甲に裂傷、神経損傷を負った。	42	8	159	30 ～ 49

96	2020	12	16 ～ 17	当社1Fの作業場で、アーク溶接の作業中に高温でスパークされたアーク片が、綿100%の作業用デニム前掛けに落下した。そのとき、綿100%の作業服まで燃えてしまい、左太腿Ⅲ度熱傷を負った。	27	11	332	1～ 9
97	2020	12	8 ～ 9	鉄工所の工場内で、トラックの荷台から鋼材（3m、300kg）をクレーンで1m程吊り上げたとき、横の鋼材に接触して荷崩れが起きた。その際、鋼材が足下になだれ落ち、右足親指を骨折し、左大腿部を打撲した。	26	4	212	1～ 9
98	2020	12	9 ～ 10	工場内で、ビニールシートを取付中、はしご上（高さ2m）からバランスを崩し落下した。その際、左肩を骨折した。	49	1	371	10 ～ 29
99	2020	12	13 ～ 14	工場内で、玉面加工機の上り、ブルーシートを掛ける際、足をついたアクリル板が割れ、2mの高さから落下して、胸椎圧迫骨折を負った。	42	1	169	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。